

平成 27 年度



福山大学 公開講座

福山会場

テーマ

「ひと・まち・くらし <2>」

第 1 回 9 月 26 日 (土)
「豊穡の海～瀬戸内海のつくり育てる漁業と恵み～」
生命工学部 有瀧 真人 教授

第 2 回 10 月 3 日 (土)
「古代ギリシア・アテナイの人々の日常生活」
人間文化学部 山川 廣司 教授

第 3 回 10 月 10 日 (土)
「備後の匠の技とスマートシステム研究で宇宙へ！」
工学部 関田 隆一 准教授

第 4 回 10 月 24 日 (土)
「脂質の代謝とその異常－動脈硬化性疾患の影－」
薬学部 森田 哲生 教授

第 5 回 10 月 31 日 (土)
「備後地域経済のダイナミズム」
経済学部 張 楓 准教授



40th
Anniversary
Fuyama University

日 時：9 月 26 日 (土)～10 月 31 日 (土) 14:00～15:30

会 場：福山大学 1 号館 01101 大講義室

申込期間：8 月 17 日 (月)～9 月 16 日 (水)

受 講 料：無料

定 員：250 名

修 了 証：4 講座以上の受講者に修了証を授与

申込及び：福山大学総務部企画・文書課

問合せ先 〒729-0292 福山市学園町 1 番地三蔵
TEL:(084)936-2111 FAX:(084)936-2213

申込方法：別紙、受講申込ハガキに所要事項を記入の上、福山大学総務部企画・文書課まで
郵送 (往信・返信それぞれに 52 円切手を貼付) 又は持参

福山大学までスクールバスを
利用される方

【 松 永 発 】

12:35 / 13:05 / 13:35

主催：福 山 大 学
後援：福山市教育委員会

福山大学は「ひと・まち・くらし」をキーワードとして、地域の産業界や近隣の自治体組織と連携して知的資源を地域に提供したり、地域で活躍できる幅広い人材を育成したりするなど、地域の活性化につながるようなテーマに取り組んでいます。昨年度は、このテーマで福山大学が地域と連携した様々なプロジェクト活動を紹介し、非常に好評でした。今年度も、さらにこのテーマを広げ、福山を含む備後地方の人々の暮らしに関わるトピックスを様々な観点から紹介いたします。

第1回

9月26日(土)

生命工学部 有瀧 真人 教授

「豊穡の海～瀬戸内海のつくり育てる漁業と恵み～」

瀬戸内海は浅く閉鎖的な海域ですが、流入河川が多いうえに急峻な潮汐で海水が循環するため、栄養に富んだ「豊穡の海」を作り上げ、古来より地域の水産を支えてきました。本講座では、瀬戸内海で産まれた“つくり育てる漁業”を概説した後に、この海域における代表的な水産物としてマダイやカキ等を取り上げ、その水産学的な位置づけや調理法をお話しします。

第2回

10月3日(土)

人間文化学部 山川 廣司 教授

「古代ギリシア・アテナイの人々の日常生活」

瀬戸内海は、日本のエーゲ海とも言われています。本講座のテーマである「ひと・まち・くらし」に関わって、日本からはるか遠隔の地ですが、今から2,500年ほど前にエーゲ海を縦横に行き来して繁栄した古代ギリシアの都市であるアテナイ(アテネ)を取り上げ、当時の町並みやアゴラ(広場)に集う人々の暮らし振りなどを画像で垣間見ながら、古代ギリシア人について考えたいと思います。

第3回

10月10日(土)

工学部 関田 隆一 准教授

「備後の匠の技とスマートシステム研究で宇宙へ！」

福山市、広島県、さらには全国、全世界で「自然災害発生を予測して被害を未然に防ぐ」という、どうしても実現させたい夢があります。私たちは、それを宇宙からのこれまでにない観測で叶えてしまおうという研究を開始しています。全国の大学で、様々な宇宙活用の研究を地域協力を得ながら実行してきていますが、私たちは協力度で済ませる小さな発想を越えて、大学研究に匠の技を持つ地元企業にガッツリと絡みついてもらいます。福山大学スマートシステム研究×オール備後ものづくりで、宇宙へ飛び立ち世界の夢を実現させる、その様なワクワクする計画を皆さんと共有できたら良いなという気持ちでお話しします。

第4回

10月24日(土)

薬学部 森田 哲生 教授

「脂質の代謝とその異常ー動脈硬化性疾患の影ー」

最新の厚生労働白書によると、死因の最多は悪性新生物、いわゆる癌ですが、動脈硬化症が基礎疾患としてある心疾患と脳血管疾患による死因を併せると、癌による死因と極めて近い数字になります。しかも、これら動脈硬化性疾患による死亡者数は着実に年々増加しています。ところで、この動脈硬化症の発症の大きな原因は、脂質の代謝異常にあります。本講座では、この発症原因に大きく関与する血液中のリポタンパク質、例えばその代表的なLDLあるいはHDLは“善玉”及び“悪玉”と呼ばれていますが、これらの本来の役割やその異常について、私どもの研究室での検討の結果も含めてお話し、動脈硬化性疾患の発症抑止に一役を果たせればと思います。

第5回

10月31日(土)

経済学部 張 楓 准教授

「備後地域経済のダイナミズム」

広島県東部に位置する備後地域には、「ものづくり産業」の地域として繊維・木工・家具など特色ある地場産業のみならず、一般機械や輸送機械などの多様な産業も集積しています。それにもかかわらず、備後圏域の中心都市としての福山が「日本鋼管の城下町」とも称されてきていることに代表されるように、備後地域も例外なく既存の東京を頂点とする「求心的構造」や「一極集中構造」論のなかで従属的な位置づけしか与えられてきていません。本講座では、「既存の地域構造の相対化なくして地域再生なし」という観点に立脚して、「日本鋼管の城下町」に見え隠れした備後地域経済構造の独自性や多様性、さらに頑健性の歴史的な形成プロセスとダイナミズムの一端を示したいと思います。